

ご使用上の注意

施工される人への危害を未然に防止するためと、ご使用になる人や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、この説明書をよくお読み下さい。

- ⚠ 暖房器具などから発生する熱風、熱気が直接当たらないようにして下さい。扉の反り、変色などの原因になります。
- ⊘ 粘着テープでポスターなどを貼らないで下さい。表面が傷む恐れがあります。
- ⊘ 製品に水、油、殺虫剤などが付着しないようにして下さい。材質の特性により表面がふくれたり、染み、変色などが発生する恐れがあります。
- ⚠ 棚受は確実に奥まで差し込んで下さい。差し込みが不十分な場合、棚板及び収納物が落下する恐れがあります。
- ⚠ 本製品の固定棚板一枚当りの最大収納重量は20kgです。この重量を超える収納物を載せないで下さい。破損・変形の原因になります。
- ⊘ 安全のため、破損・変形した扉や棚板などは、使用しないで下さい。

- 施工上の注意
- ⚠ 建具の下地材には、必ず乾燥剤（含水率19%以下）を使用し、湿潤材（クリーン材）は使用しないで下さい。壁内の通気が悪く、内部結露が発生する恐れがある場合は、防水処理をしてから施工して下さい。
 - ⊘ 組立て後、ねじれ・引っ張りなど無理な力を加えないで下さい。破損の原因になります。
 - ⊘ 施工時、ユニットやカウンターに足をかけたり載ったりしないで下さい。破損・転落をしてけがをされる恐れがあります。
 - ⊘ 養生シートをかぶせる場合は、粘着テープ等を化粧面に貼らないで下さい。はがす際に正面が破損する恐れがあります。
 - ⊘ 発熱燈付近には取り付けしないで下さい。熱により、部品が変形する恐れがあります。

- 点検・お手入れについて
1. 日常のお手入れは乾いた柔らかい布または化学雑巾で空拭きして下さい。ひどい汚れまたは落ちにくい汚れは中性洗剤を薄めて固く絞った雑巾で拭き取って下さい。汚れがひどい場合でも酸性・アルカリ性の洗剤、溶剤（シンナー・ベンジン）などは絶対に使用しないで下さい。
 2. 虫害を発見された場合は、直ちに殺虫や防虫処理をして下さい。外部から入ったことも考えられますので放置すると虫害が拡大する恐れがあります。
 3. 本体に抗菌剤、消臭・芳香剤などが付着した場合、表面が変色する恐れがありますので、すぐに柔らかい布で拭き取って下さい。（材質：MDF）
 4. 使用中に異常を感じられたり不具合が生じたときは、取付部分などの状況を確認してください。ご自身で対処できない場合には、施工業者様にご連絡またはご相談して下さい。

マークの見方

	この表示の欄は「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危険、損害の程度です。」
	この表示の欄は「してはいけない禁止」内容です。
	この表示の欄は「必ず実施して頂く」指示内容です。

お客様へのお願い
弊社では、お施主様が製品を安全に正しくご使用頂くためのお願い事項やお手入れ方法などの重要な内容をこの施工説明書に記載しております。施工後は、必ずお施主様に手渡して頂きます様お願いいたします。

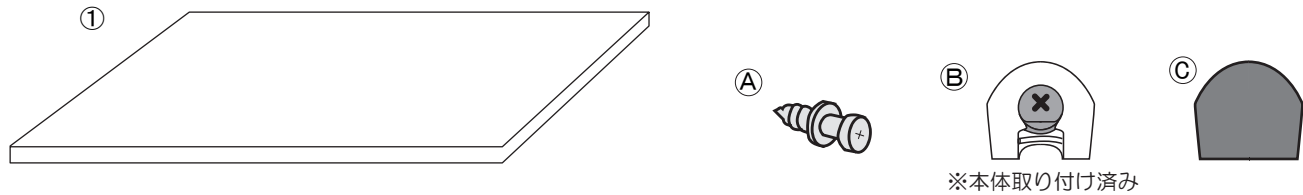
はじめに

※荷物が到着いたしましたら、直ちにキズの有無を確認してください。運送中に発生したキズ等がございましたら、運送業者から事故証明をとり、商品に添えて仕入先へお申し出ください。
※製造上の問題があれば、施工前に仕入先へお申し出ください。

《施工後は当社では責任を負いかねます。》

部品表（組立前に必ずご確認ください。）

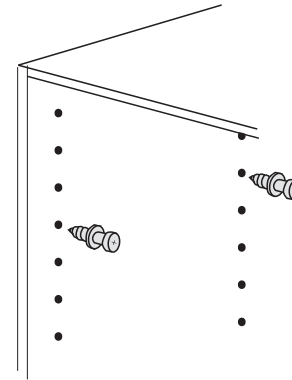
固定棚板			
No.	品名	巾400用	巾800用
①	固定棚板	1	1
Ⓐ	ジョイントピン(4本入)	1	1
Ⓑ	カムロック(4本入)	1	1
Ⓒ	カムロックカバー(4コ入)	1	1



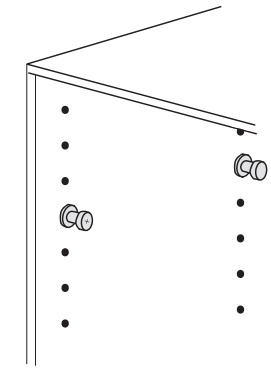
固定棚板施工手順

○固定棚板の取り付けについて

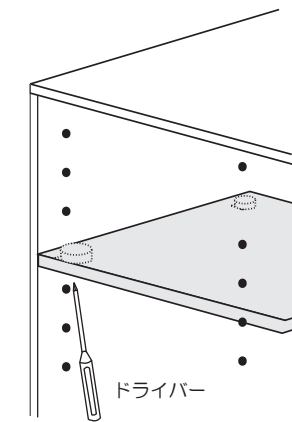
1 側板にジョイントピンを取り付ける。



2 固定棚板を上からジョイントピンに差し込みます。



3 カムロックを プラスドライバーで締め込みます。



4 カムロックカバーを取り付ける。

